

■コメント

1. A群溶血性レンサ球菌咽頭炎

定点当たり報告数は3.50人と、例年同時期と比較して多い状態が続いています。

この疾患は、患者との接触により感染し、2～5日の潜伏期の後、突然の発熱と全身倦怠感、喉の痛みにより発症し、嘔吐を伴うことがあります。

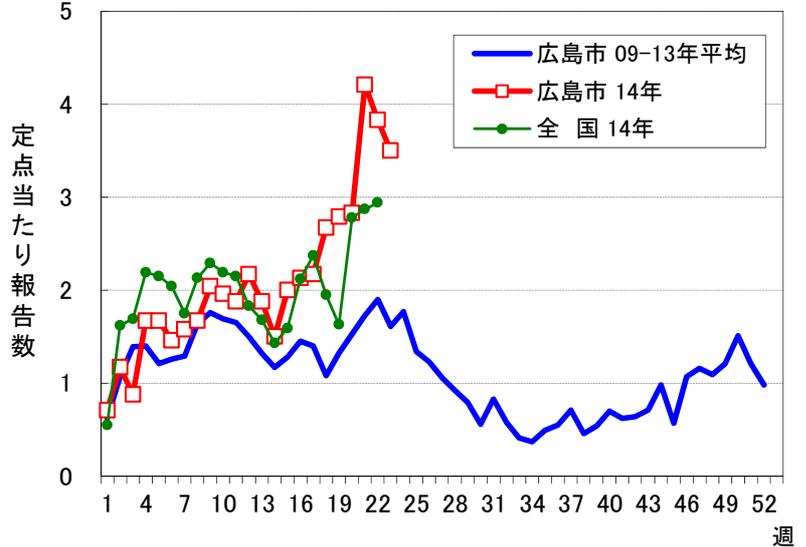
患者との濃厚な接触を避け、一般的な予防法である手洗い・うがいを励行し、感染予防に努めましょう。

2. 感染性胃腸炎

定点当たり報告数は9.46人と、例年より多い状態が続いています。

引き続き、手洗いの徹底や食品の十分な加熱など、感染予防に注意しましょう。

A群溶血性レンサ球菌咽頭炎の流行状況



■定点把握感染症報告状況(週報対象)

定点種別	疾患名	報告数	定点当たり	平均過去5年間(注)	発生記号	定点種別	疾患名	報告数	定点当たり	平均過去5年間(注)	発生記号
フィリ	インフルエンザ	4	0.11	0.10		小児科	流行性耳下腺炎	19	0.79	0.61	
小児科	咽頭結膜熱	11	0.46	0.98		眼科	RSウイルス感染症	2	0.08	0.09	
	A群溶血性レンサ球菌咽頭炎	84	3.50	1.61			急性出血性結膜炎	-	-	0.03	
	感染性胃腸炎	227	9.46	6.39		基幹	流行性角結膜炎	6	0.75	1.45	
	水痘	29	1.21	1.69			細菌性髄膜炎	-	-	-	
	手足口病	3	0.13	1.50			無菌性髄膜炎	1	0.14	0.08	
	伝染性紅斑	1	0.04	0.37			マイコプラズマ肺炎	-	-	0.23	
	突発性発しん	15	0.63	0.52			クラミジア肺炎(オウム病を除く)	-	-	-	
	百日咳	-	-	0.21			感染性胃腸炎(ロタウイルス)	-	-	-	
	ヘルパンギーナ	12	0.50	0.58							

急増減 ↑ ↓ 前週と比較しておおむね 1:2以上の増減

増減 ↗ ↘ 前週と比較しておおむね 1:1.5~2の増減

微増減 ↖ ↙ 前週と比較しておおむね 1:1.1~1.5の増減

横ばい ⇨ ほとんど増減なし

報告数が少数の場合などは、発生記号を記載していません。

インフルエンザ定点数(小児科定点を含む)	37
小児科定点数	24
眼科定点数	8
基幹定点数	7

(注) 過去5年間の同時期平均(定点当たり)

■全数把握感染症報告状況

類型	疾患名	報告数	累計	備考
2	結核	6	80	女性(30歳代)・1人、男性(50歳代)・1人、男性(60歳代)・1人、女性(60歳代)・1人、男性(70歳代)・2人
4	レジオネラ症	1	9	男性(80歳代)
5	後天性免疫不全症候群	1	7	男性(40歳代)・エイズ
5	侵襲性肺炎球菌感染症	1	7	女性(10歳未満)

■ 定点把握感染症報告状況(週報対象)の推移

報告数	広島市	第19週	第20週	第21週	第22週	第23週	インフルエンザ	咽頭結膜熱	A群溶血性レンサ球菌咽頭炎	感染性胃腸炎	水痘	手足口病	伝染性紅斑	突発性発しん	百日咳	ヘルパンギーナ	流行性耳下腺炎	RSウイルス感染症	急性出血性結膜炎	流行性角結膜炎	細菌性髄膜炎	無菌性髄膜炎	マイコプラズマ肺炎	クラミジア肺炎	(ロタウイルス)	感染性胃腸炎
							35	13	67	263	20	1	1	11	-	6	20	5	-	2	-	1	-	-	-	-
定点当たり	広島市	第19週	0.95	0.54	2.79	10.96	0.83	0.04	0.46	-	0.25	0.83	0.21	-	0.25	-	0.14	-	-	-	-	-	-	-	-	1.43
		第20週	0.73	0.08	2.83	11.25	0.92	0.17	0.04	0.71	-	0.33	0.92	0.13	0.13	0.13	-	-	-	-	-	-	-	-	-	1.00
		第21週	0.68	0.46	4.21	9.83	1.13	0.08	0.04	0.54	-	0.38	0.83	0.04	-	0.25	-	-	-	-	-	-	-	-	-	0.43
		第22週	0.27	0.75	3.83	9.54	1.58	0.21	-	0.67	0.08	0.33	0.71	0.04	-	0.63	-	0.14	-	-	-	-	-	-	-	0.71
		第23週	0.11	0.46	3.50	9.46	1.21	0.13	0.04	0.63	-	0.50	0.79	0.08	-	0.75	-	0.14	-	-	-	-	-	-	-	-
	全国	第21週	0.56	0.62	2.87	8.83	1.15	0.25	0.24	0.65	0.01	0.25	0.29	0.08	0.01	0.58	0.02	0.03	0.26	0.01	0.63					0.63
		第22週	0.35	0.75	2.94	8.09	1.35	0.33	0.29	0.69	0.02	0.36	0.32	0.09	0.01	0.59	0.02	0.03	0.28	0.01	0.47					0.47

■ STD(性感染症)・基幹定点報告状況(月報対象)の推移

報告数	広島市	4月	STD(性感染症)定点												基幹定点												
			性器クラミジア感染症			性器ヘルペスウイルス感染症			尖圭コンジローマ			淋菌感染症			メチシリン耐性黄色ブドウ球菌感染症			ペニシリン耐性肺炎球菌感染症			薬剤耐性アシネトバクター感染症			薬剤耐性緑膿菌感染症			
			総数	男	女	総数	男	女	総数	男	女	総数	男	女	総数	男	女	総数	男	女	総数	男	女	総数	男	女	
定点当たり	広島市	4月	26	24	2	4	3	1	11	10	1	16	16	0	22	16	6	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0
		5月	34	30	4	10	8	2	7	7	0	15	15	0	28	18	10	3	2	1	0	0	0	0	0	0	0
	全国	5月	2.31	1.13	1.19	0.78	0.31	0.47	0.50	0.31	0.19	0.90	0.70	0.20	3.07	1.95	1.12	0.46	0.27	0.19	0.00	0.00	0.00	0.05	0.04	0.01	

定点数 STD定点 9 基幹定点 7

■ 新たに判明した病原体検出状況

(検査: 広島市衛生研究所)

診断名	主症状	年齢	性別	発症年月日	検査材料	検出病原体
インフルエンザ	発熱(38.5) 上気道炎 肺炎	9	男	2014/02/22	鼻汁(拭い液)	インフルエンザウイルスA(H1N1)2009型
インフルエンザ	発熱(38.1) インフルエンザ様症状	9	女	2014/03/28	咽頭拭い液	B型インフルエンザウイルス
インフルエンザ	インフルエンザ様症状	18	女	2014/04/29	咽頭拭い液	B型インフルエンザウイルス
川崎病	発熱(39.0) 紅斑 下痢 肝機能障害 結膜炎 リンパ節腫脹	1	男	2014/04/27	咽頭拭い液	ヒトヘルペスウイルス6型

* 感染症発生動向調査に基づく病原体定点搬入分のみ掲載

本週報は、速報性を重視していますので、今後調査などの結果に応じて若干の変更が生じることがあります。なお、感染症情報の詳細についてはホームページをご覧ください。

URL <http://www.city.hiroshima.lg.jp/eiken/center.html>

【問い合わせ先】

広島市感染症情報センター/広島市衛生研究所 〒733-8650 広島市西区商工センター四丁目1番2号
TEL(082)277-6575 FAX(082)277-5666 E-Mail ei-seikatsu@city.hiroshima.lg.jp

2014年第23週(6月2日~6月8日)